

# 環境レポート

## 2008 年度



株式会社かつお技術研究所

2009 年 4 月 15 日作成

# 環境方針

## 【基本理念】

かつお技術研究所は「かつおを丸ごと使用し、親会社、地域、業界に貢献する」という理念のもと、環境保全に取り組みます。

## 【基本方針】

当社は魚介エキスを生産する事業所として、活動、製品の環境影響を考慮し、法規制を順守し、目的目標を設定し、汚染の予防とシステム、パフォーマンスの継続的な向上を図ります。

1.製品の開発、生産活動の各段階、及び製品において環境汚染の防止に努めるとともに、常に環境負荷の継続的改善に努めます。

特に新商品を開発する時には、環境負荷の低い製法、製品の開発に努めます。

また、かつお未利用部位の高付加価値化に継続的に取り組みます。

2.法規制、条例、その他要求事項を順守するとともに、必要に応じ自主基準を設けます。

- ・水質汚濁防止法
- ・廃棄物処理法
- ・毒物及び劇物取締法

3.事業活動の諸条件を反映した目的・目標を設定し、その実施状況を定期的に評価し、必要な見直しを行うように努めます。

<以下の取り組みを重点的に行います>

- ・排水量、排水固形分の削減
- ・珪藻土の使用量・廃棄量の削減
- ・ゴミの分別回収の徹底
- ・電気・ガスの省エネ
- ・薬剤の管理

4.環境管理活動の重要性を徹底し、環境保全に関する意識を向上するために、従業員及び当社のために働く人全員にこの方針を配布し、教育指導を行います。

2007年3月16日

株式会社 かつお技術研究所

代表取締役社長 古下達也

# 事業の概要

## 1.事業所名及び代表者名

株式会社 かつお技術研究所  
代表取締役社長 古下 達也

## 2.所在地

静岡県焼津市惣右衛門 1320-1

## 3.環境管理の責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者 鈴木 ふみ  
事務局 三輪 真悟  
連絡先 電話:054-624-0108  
FAX:054-625-2008

## 4.事業の内容

水産加工品の研究開発、製造及び販売

## 5.事業規模

資本金 5,000 万円  
法人設立 1997 年 5 月 1 日  
従業員数 12 名  
敷地面積 960.8m<sup>3</sup>  
建物床面積 584.6m<sup>3</sup>

## 6.会社沿革

1997 年 5 月 味の素(株)、(株)柳屋本店の共同出資により設立  
1998 年 1 月 食品工場設立。鰹エキスの製造開始  
2007 年 2 月 味の素(株)、(株)柳屋本店、ヤマキ(株)の共同出資会社となる